

[Vol.132] 児童虐待防止月間

11月は児童虐待防止月間です。2年4月から、子どもへの体罰が法律で禁止されました。

■こんなことしていませんか？

- ▶何度も注意したが言うことを聞かないので、頬を叩いた
 - ▶いたずらをしたので、長時間正座させた
 - ▶宿題をしなかったので夕食を与えなかった
- これらはすべて体罰です。

■なぜ、体罰などはいけないの？

一見、体罰や暴言には効果があるように見えますが、体罰などが繰り返されると、子どもの心身の成長・発達にさまざまな悪影響が生じる可能性があります。これは科学的にも明らかになっています。

■しつけと体罰は違います

しつけとは、子どもの人格や才能を伸ばし、自律した社会生活を送れるようにサポートしていくことで

す。大人であっても、子どもであっても、叩く、殴る、暴言を吐くことは人権侵害です。

■子どもを健やかに育むためのポイント

- ▶子育てに体罰や暴言を使わない
- ▶子どもに恐怖を持たせない
- ▶イライラした時は、クールダウンをする
- ▶育児の負担を一人で抱え込まない
- ▶子どもの「イヤ」は成長の証し。子どもの意思を後押しする



■子どもや家庭に関する相談はこちらまで

- 家庭児童相談室…本庁こども家庭課（☎ 34-1585）
- 児童相談所…全国共通3桁ダイヤル（☎ 189）
- 奥州警察署…生活安全課（☎ 25-0110）
- DVに関する相談…全国共通ダイヤル（☎ 8008）

子どもでて広場

Child-nurturing plaza

KID'S アルバム

～子育て支援センターの活動を紹介します～

♣ ぴよぴよひろば

当支援センターでは、0歳、1歳以上、年齢制限なしのイベントをそれぞれ開催しています。

風通しの良い室内と、園児の声がにぎやかな園庭など、お好きな場所で自由に過ごすことができます。

毎月さまざまなイベントを開催していますので、ぜひお越しください！



♣ 英語の先生と一緒にハロー♪



♣ 製作のイベントはいつもすてきな作品が出来上がります♪

〈参加者の声〉赤ちゃん同士の出会いも、とってもかわいらしいですね♪

こばとこども園地域 子育て支援センター ☎ 25-8800

♣ 小学生の読み聞かせに興味津々です！



もっと安心 ずっとおうしゅう

～みんなの輪で支える在宅医療と介護～



第43回 よく聞く「特養」ってどんなところ？

あまりにも多くの種類があるため、施設の特性や違いが分かりづらいといわれる高齢者施設（老人ホーム）。その中で、最も公的な性質が強く、比較的費用が安価（月額9～16万円程度）なため、人気が高いのが「特別養護老人ホーム（特養）」です。

特養は「常時介護が必要で、在宅での生活が困難な人（要介護度3～5）」に、日常生活上の支援や介護を提供するところです。希望すれば全国どこからでも申し込みが可能な広域型（定員30人以上）と、住まいのある市民が対象の地域密着型（定員29人以下）があります。

市内には広域型が11施設、地域密着型が12施設ありますが、どの施設も常に定員を満たしています。

特養は老人福祉法によって守られているため、全国で一定のサービスの質が保証されており、食事、入浴、排せつなどの介護に加えて、ほとんどの施設で季節の行事やレクリエーション、生活リハビリなども行われています。

現在、新規に開設される特養は、ユニット型・個室が原則となっていますが、従来型の施設には多床室もあります。どの施設も人気が高く、申し込み後すぐの入所とはなりません。要介護度3以上の人が対象」と条件が定められてからは、以前より待機期間が短く済むようになりました。

早めの入所をご希望の場合は、複数の施設への申し込みも可能ですので、ご確認ください。

■問い合わせ＝市在宅医療介護連携拠点（市地域包括支援センター内・☎ 34-2906）

はい、こちら

総合相談室

（☎34-2915、FAX24-1991）

消費生活相談			前沢総合支所 市民福祉グループ	毎週火
本庁総合相談室	月～金	9:00～17:00 (受付16:00まで)	胆沢総合支所 市民生活グループ	毎週木
江刺総合支所 市民生活グループ	毎週月	10:00～15:00 要予約	衣川総合支所 市民福祉グループ	毎週金

10:00～15:00
要予約

ネット詐欺～その相手信用できる？～

Q. SNSで知り合った人から、確実にもうける方法を教えると言われました。

その人とはいろいろな話題で話が合い、信用できる人だと思いますが、投資はしたことがあります。どのような点に注意したらよいでしょうか？

A. SNSは多くの人と知り合う機会があり、人間関係を豊かにできたり、情報を収集できたりと、メリットがたくさんあります。しかし、相手の人が本当に信用できるか確認する方法はありません。

今回のように、ネット上で知り合った人から金銭をだまし取る、ネット詐欺が多発しています。相手

から、「簡単」「ノーリスク」「今だけ」「あなただけ」「必ずもうかる」「投資」などのキーワードが出たら注意が必要です。また、新型コロナウイルスの影響により収入が減り、副業を考える人が増えたことで、それに比例して詐欺被害の件数も増えています。先にお金を払う副業は疑ってかかりましょう。「簡単作業で月10万円」や、「誰でもできる」など、条件があまりにも良い言葉で誘導するサイトも気を付けた方が良いでしょう。

被害に遭わないためには日頃から、**う**まい話は信用しない、**そ**う談する、**つ**られて契約しない、**き**っぱり断ることが大切です。



広告

広告